

令和4年度 若手教師研修 若手2年目研修



<若手2年目研修> 全3回

①学級経営・ 児童生徒理解研修	②コンプライアンス研修	③選択研修
5月17日(火) 午後2時～4時40分 総合教育センター	12月1日(木) 午後3時～4時40分 各勤務校(オンライン)	種別「希望」講座 から1講座 選択受講

新潟市立総合教育センター

若手教師研修 若手2年目研修 ①学級経営・児童生徒理解

1 目的

- 児童生徒一人一人の可能性を高め、支持的風土のある学級づくりについて、実態や課題を基にした講義・演習を校種別に行うことを通して、教師としての役割を理解し実践することができるようにする。

2 日時 令和4年5月17日(火) 午後2時～午後4時40分

3 会場 総合教育センター(大研修室, 305, 306, 307 研修室)

4 日程

1:30 2:00 2:10

4:25 4:40

受付	オリエンテーション	<講義・演習>(135分) ※途中休憩を含む 「支持的風土のある学級づくりに向けて ～よりよい学級づくりにおける教師の役割～」 総合教育センター指導主事 ※校種別で実施 小学校:大研修室 中学校:305 研修室 高等学校:306 研修室 特別支援学級・特別支援学校:307 研修室	振り返り
----	-----------	--	------

5 携行品

- 県内日帰り出張命令簿(学校用)
- 教師用 iPad ※配当されていない受講者には、当日、センター iPad を貸し出す。

6 その他

この講座の受講後に、学級経営実践レポート「成果と課題」(様式3)を作成し、11月24日(木)までにC4thで、若手2年目研修担当坪川指導主事に送付する。

若手教師研修 若手2年目研修 ②コンプライアンス

1 目的

- 法令遵守について、学校人事課管理主事による講義・演習を通して、自分自身を振り返り、法令遵守の重要性を理解するとともに、法令遵守の意識を高めることができるようにする。
- 今年度の学級経営における成果と課題について、受講者同士で情報交換することを通して、次年度にむけた見通しをもつことができるようにする。

2 日時 令和4年12月1日（木） 午後3時～午後4時40分

3 会場 各勤務校 ※オンライン

4 日程

2:30	3:00		4:00	4:05		4:30	4:40
受	<講義・演習> (60分) 「法令遵守の重要性について」		休	<演習> (25分) 「今年度の学級経営の成果と 課題について情報交換」		振	
付	学校人事課 管理主事		憩	総合教育センター指導主事		返	り

5 携行品

- 講座要項・資料（講座2日前までにC4thの個人連絡で送付する）
- 学級経営実践レポート「成果と課題」（様式3）
※実践レポートは、11月24日（木）午前8時30分までに若手2年目研修担当 坪川指導主事に提出すること。

6 その他

ZoomのIDとパスコード等は、講座要項（講座2日前までにC4thで送付）に示されているので確認すること。

若手教師研修 若手 2 年目研修 ③選択

1 目的

- 受講者自身の課題やニーズを基に、研修講座の中から1講座を選択・受講することを通して、教職員としての資質・能力を高めることができるようにする。

2 日時 令和4年5月～令和5年1月 ※各研修講座の開催日時を確認する。

3 会場 各研修講座の会場を確認する。

4 日程 各研修講座の計画による。

5 確認事項

- ① 研修講座は次の2つに申し込む。
 - 講座番号8 若手2年目研修
 - 講座番号40～78（特別支援学校教諭は68，特別支援学級担当は70）から1講座
※「11種別」は、プルダウンメニューから「若2選択」を入力する。
- ② 若手2年目研修受講者の旅費は、センター負担とする。（オンラインの場合は不要）
※各研修講座受付時に県内日帰り出張命令簿を提出すること。

6 携行品

- 県内日帰り出張命令簿（学校用）
- 各研修講座携行品 ※「令和4年度 新潟市教職員研修案内」参照

令和4年度 学級経営実践レポート「成果と課題」

講座名【若手〇年目研修 学級経営・児童生徒理解研修】

学 番		所属校名	
グループ 番 号		受講者名	
1 よりよい学級づくりの実践から見えた成果			
2 よりよい集団づくりの実践から見えた課題			
3 成果と課題を受けて、現在取り組んでいること（取り組もうとしていること）			

(送付先：若手研修担当 坪川指導主事)